

第3回 超域スクール

「国境を超える、自分を超える」

～加速するグローバル時代を生き抜く自己成長モデルとは～

瀬戸山 晃一 三田 貴

第3回超域スクールコーディネーター：

瀬戸山 晃一 大阪大学国際教育交流センター准教授
三田 貴 大阪大学超域イノベーション博士課程プログラム特任講師



※超域イノベーション博士課程プログラム1期生も数名参加予定！

超域スクールとは？

超域スクール 第1回
「超域イノベーションのススメ」
大きな仕事を作り出す一世代の中を変える力～



超域スクール 第2回
「超域イノベーションを目指す新しい大学院教育のカたち」
～聖域りな教育で「成果」を生み出す人材の輩出を～



「超域イノベーション」を体験する学生参加型のワークショップです。平成23年度には2回のスクールを実施し、現超域イノベーション博士課程進学者を含む多数の方にご参加頂きました。過去2回の超域スクールの模様は超域イノベーション博士課程プログラムホームページでご覧頂けます。
<http://www.cbi.osaka-u.ac.jp/top.html>

開催日時場所：

2012年7月19日（木）18時～20時
大阪大学豊中キャンパス スチューデントコモンズ 開放型セミナー室

http://www.cep.osaka-u.ac.jp/files/studentcommons_intro/studentcommonsmap.png

※スクール終了後別会場に移動し懇親会を予定しています。

参加対象者：

大学生・大学院生・社会人など広くご参加頂けます。学校・学部・学年問わず、大阪大学以外の学生の方も参加可能です。

参加方法：

下記の参加登録フォームに7月15日までに登録ください。
応募者多数の場合は誠に勝手ながら抽選とさせていただきます。

参加登録フォームURL

<http://www.research.net/s/N62TCMM>

第3回超域スクールコーディネーター略歴

瀬戸山 晃一

広島市生まれ。1998年～2004年米国ウィスコンシン大学マディソン校ロースクール留学 (M.L.L., LL.M., S.J.D. program)。大阪大学大学院法学研究科修了(法学博士)。2004年大阪大学大学院法学研究科専任講師、2008年留学生センター准教授を経て2010年より国際教育交流センター准教授。学内において未来戦略機構(超域イノベーション博士課程プログラム担当)を、2004年～大学院法学研究科・高等司法研究科、2011年～グローバル・コラボレーションセンター・コミュニケーション・デザインセンター、2012年～全学教育推進機構海外教育部門の兼任教員を務めるなど部局を超えて活動。専門は法学。主な研究テーマは、法における自由とパターナリズム、現代医療の法・倫理的諸問題に関する考察。科研費基盤B「遺伝情報のプライバシーと遺伝子差別の法規制」の研究代表者を務める。大阪大学医学部附属病院治験審査委員、医学部附属病院臨床研究倫理審査委員、京都大学再生医科学研究所物理・細胞統合システム拠点及びiPS細胞研究所合同「医の倫理委員会」委員などを務める。2004年共通教育賞受賞。Z会特集難関大学名物授業として紹介される。英語での国際交流科目やFDを担当。主な論文に「遺伝子医療時代における倫理規範と法政策」杉田米行編『日本の医療』(大阪大学出版会2008)他、多数。

三田 貴

2001年ハワイ大学大学院太平洋諸島地域研究科修了、2009年ハワイ大学大学院政治学研究科博士課程修了。政治学博士。中学生時代にパラオ共和国に居住した経験の元に、不平等な国際関係の下敷きになりつつも、したたかに生きていく太平洋島嶼国の人々の将来に大きな関心を持つ。研究も教育も、社会の課題を解決するためのツールとして捉え、住民と協働する未来学的実践を重視している。専門は政治学(比較政治学、未来研究)、太平洋諸島地域研究。主な研究テーマは、太平洋島嶼国の国家建設に関する未来研究、太平洋諸島におけるグローバル化の影響。原発事故と共生の問題に関心を持つ。国民生活センター職員、在パラオ日本国大使館専門調査員、パラオ・コミュニティ・カレッジ教養学部社会科学科准教授を経て、2007年より大阪大学グローバルコラボレーションセンター勤務。2012年より大阪大学未来戦略機構超域イノベーション博士課程プログラム特任講師に就任。

